



平成30年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 株式会社データホライゾン

上場取引所 東

コード番号 3628 URL <http://www.dhorizon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内海 良夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 内藤 慎一郎

TEL 082-279-5525

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第2四半期の連結業績(平成29年7月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第2四半期	544	—	△283	—	△286	—	△288	—
29年6月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 30年6月期第2四半期 △284百万円 (—%) 29年6月期第2四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第2四半期	△82.48	—
29年6月期第2四半期	—	—

(注) 平成29年6月期第2四半期は四半期連結財務諸表を作成していません。
このため、前年同四半期の経営成績および前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年6月期第2四半期	1,453	613	41.5	172.16
29年6月期	1,319	914	68.6	258.22

(参考) 自己資本 30年6月期第2四半期 603百万円 29年6月期 904百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期	—	0.00	—	5.00	5.00
30年6月期	—	0.00	—	—	—
30年6月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年6月期の連結業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,500	36.8	160	51.3	158	42.5	130	27.5	37.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年6月期2Q	3,565,060 株	29年6月期	3,565,060 株
② 期末自己株式数	30年6月期2Q	61,391 株	29年6月期	62,351 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年6月期2Q	3,502,789 株	29年6月期2Q	3,501,079 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の背景、前提条件については、3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

前第2四半期連結累計期間は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、前年同期比は記載しておりません。

また、当社グループは医療関連情報サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や業況感が改善するなかで、緩やかに拡大し、設備投資も緩やかな増加基調で推移しました。

当社グループの主要顧客である自治体（国民健康保険）、健康保険組合などの保険者においては依然として厳しい財政状態が続くなかで、国策として推進されているデータヘルス関連サービスの需要は引き続き増加傾向にあります。特に、当連結会計年度が、第2期データヘルス計画および第3期特定健康診査等実施計画の策定年度にあたり、これらの計画策定業務の大幅な需要増加が見込まれます。

このような状況下で、当第2四半期連結累計期間において当社グループは、保険者向け情報サービスにおいて、データヘルス関連サービスの販売活動を積極的に推進いたしました。

全国で網羅的な営業を展開するため前連結会計年度から引き続き営業人員を増強しており、東日本地域において東北や中部など従来取引の少なかったエリアでの新規受注、西日本地域においても従来から取引のあった中国地方で新規サービスの追加により、順調に受注を伸ばしております。

しかし、受注の多くは自治体の年度末である3月末の売上となるため、当第2四半期連結累計期間の売上高は5億44百万円となっております。

損益面につきましては、営業損失が2億83百万円、経常損失が2億86百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失が2億88百万円となりました。

(季節変動について)

当社グループの受注する案件は、保険者である自治体との契約が中心となるため、自治体の年度末である3月末までを契約期間とする業務が多く、年間売上高の多くが第3四半期連結会計期間に計上されます。また、人件費・営業経費等の固定費は毎月ほぼ均等に発生するため、第2四半期連結累計期間までは営業損失が生じる季節変動の特徴があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、売上が第3四半期に集中するため仕掛品が2億39百万円増加したものの、現金及び預金が1億43百万円減少したことなどにより、当第2四半期末の流動資産の残高は前期末に比べて、96百万円の増加となりました。

また、固定資産はソフトウェアの増加などにより、当第2四半期末の固定資産の残高は前期末に比べて、37百万円の増加となりました。

この結果、当第2四半期末の資産合計は、前期末に比べて1億34百万円増加し、14億53百万円となりました。

(負債)

当第2四半期末の流動負債の残高は、短期借入金の増加4億円、取引先への未払金の増加30百万円、その他に含まれる受注先からの前受金の増加99百万円のほか、その他に含まれる未払法人税等および未払消費税等の納付による減少86百万円などにより前期末に比べて4億39百万円の増加となりました。

なお、固定負債に大きな増減はありません。

この結果、当第2四半期末の負債合計は、前期末に比べて4億円35百万円増加し、8億39百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期末の純資産の残高は、親会社株主に帰属する四半期純損失2億88百万円および配当金の支払いにより利益剰余金が減少し、6億13百万円となりました。

また、短期借入金などの負債が増加したため自己資本比率が27.1ポイント悪化し、41.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月10日付「平成29年6月期決算短信」で公表しました平成30年6月期の通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	453,343	309,506
売掛金	144,529	116,737
仕掛品	102,514	342,117
貯蔵品	10,410	9,585
その他	38,445	67,524
貸倒引当金	△883	△700
流動資産合計	748,359	844,770
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	140,992	151,283
減価償却累計額	△72,869	△75,287
建物及び構築物 (純額)	68,123	75,997
車両運搬具	9,336	9,336
減価償却累計額	△5,528	△6,162
車両運搬具 (純額)	3,808	3,174
工具、器具及び備品	217,999	225,451
減価償却累計額	△130,475	△142,180
工具、器具及び備品 (純額)	87,524	83,272
土地	70,844	70,844
有形固定資産合計	230,299	233,286
無形固定資産		
ソフトウェア	184,872	204,265
ソフトウェア仮勘定	8,311	16,670
のれん	40,444	36,400
その他	404	404
無形固定資産合計	234,031	257,740
投資その他の資産	106,533	117,456
固定資産合計	570,862	608,482
資産合計	1,319,221	1,453,252

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,894	3,100
短期借入金	-	400,000
未払金	63,312	93,676
未払費用	90,739	99,313
賞与引当金	42,101	32,647
その他	138,656	151,815
流動負債合計	340,702	780,551
固定負債		
退職給付に係る負債	15,823	16,202
その他	47,867	43,167
固定負債合計	63,691	59,369
負債合計	404,392	839,920
純資産の部		
株主資本		
資本金	456,600	456,600
資本剰余金	159,582	159,713
利益剰余金	316,716	10,278
自己株式	△41,527	△40,933
株主資本合計	891,371	585,658
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,092	17,543
その他の包括利益累計額合計	13,092	17,543
新株予約権	10,366	10,130
非支配株主持分	-	-
純資産合計	914,829	613,332
負債純資産合計	1,319,221	1,453,252

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
売上高	544,432
売上原価	321,656
売上総利益	222,776
販売費及び一般管理費	506,600
営業損失(△)	△283,824
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	268
受取家賃	270
助成金収入	1,313
貸倒引当金戻入額	235
雑収入	182
営業外収益合計	2,269
営業外費用	
支払利息	743
支払保証料	690
支払手数料	3,081
営業外費用合計	4,514
経常損失(△)	△286,069
特別損失	
固定資産除却損	156
特別損失合計	156
税金等調整前四半期純損失(△)	△286,225
法人税、住民税及び事業税	1,270
法人税等調整額	1,430
法人税等合計	2,700
四半期純損失(△)	△288,925
非支配株主に帰属する四半期純利益	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△288,925

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純損失(△)	△288,925
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	4,452
その他の包括利益合計	4,452
四半期包括利益	△284,473
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△284,473
非支配株主に係る四半期包括利益	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 (△)	△286,225
減価償却費	37,224
のれん償却額	4,044
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	379
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,454
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△182
受取利息及び受取配当金	△268
支払利息	743
固定資産除却損	156
売上債権の増減額 (△は増加)	27,793
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△238,779
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,794
その他	29,847
小計	△437,515
利息及び配当金の受取額	268
利息の支払額	△1,036
法人税等の支払額	△25,800
営業活動によるキャッシュ・フロー	△464,082
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△19,905
資産除去債務の履行による支出	△4,208
敷金及び保証金の差入による支出	△6,117
無形固定資産の取得による支出	△26,572
敷金の回収による収入	326
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,475
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	400,000
自己株式の取得による支出	△73
配当金の支払額	△17,442
ストックオプションの行使による収入	563
リース債務の返済による支出	△6,327
財務活動によるキャッシュ・フロー	376,720
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△143,837
現金及び現金同等物の期首残高	453,343
現金及び現金同等物の四半期末残高	309,506

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、医療関連情報サービス事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。